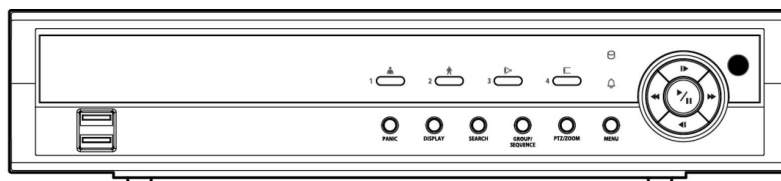


【1】 クイックインストレーションガイド

デジタルレコーダー

STRE-400



このたびは、デジタルレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、主にデジタルレコーダーの設置について解説するクイックインストレーションガイドです。

本書とクイックオペレーションガイドおよび取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

保証書には必ず必要事項を記入してください。

【製品に関するお問い合わせ先】

セルコ株式会社 カスタマサポート室

E-mail : support@selco.ne.jp

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275

セルコ株式会社

〒607-8326

京都市山科区川田御出町 14 番地 3

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275

AT-525-88

★設置の概要

1. HD-TVI カメラ、SD アナログカメラの電源供給方式

HD-TVI カメラ、SD アナログカメラとデジタルレコーダーの接続には、電源供給方法により、「電源重畳方式」と「電源別送方式」の2方式があります。互換性はありませんので、環境に応じて正しく設置してください。

ご使用のカメラにより、以下の3種類のタイプがあります。

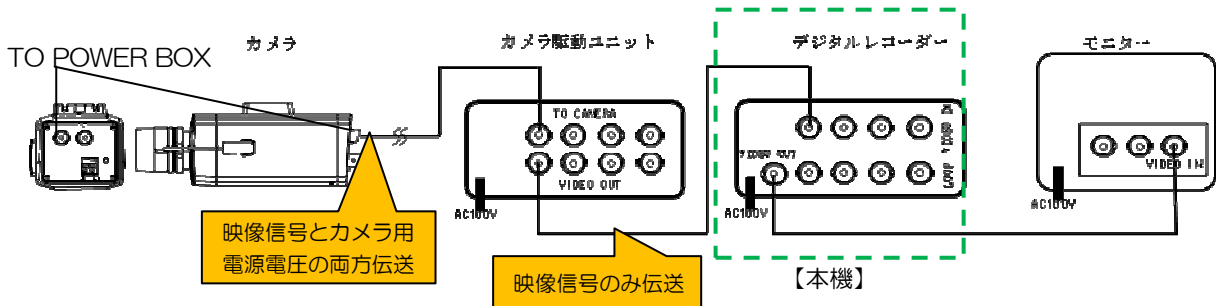
カメラタイプ

- 電源重畳方式と電源別送方式の両方に対応したカメラ
- 電源重畳方式専用カメラ
- 電源別送方式専用カメラ

① 電源重畳方式の概要

カメラ電源を専用カメラ駆動ユニットから供給します。同軸ケーブル1本のみで対応しますので、カメラとカメラ駆動ユニットの間の同軸ケーブルには、電源と映像信号が重畳されて伝送されます。

TO POWER BOX などと表記された[映像信号/電源重畳端子 (BNC)]に専用のカメラ駆動ユニットからの同軸ケーブルを接続します。[電源端子]は使用しません。



【使用上の注意】

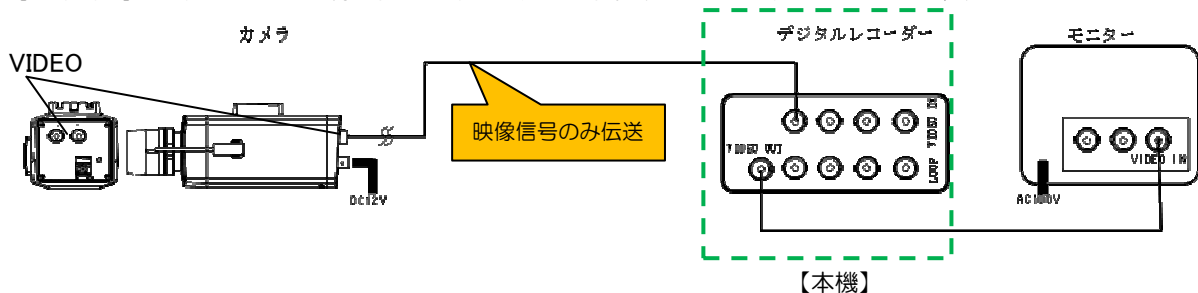
- カメラ駆動ユニットからの同軸ケーブルは、必ず“TO POWER BOX”などと表記された電源重畳カメラ端子に接続してください。誤って、“VIDEO”などと表記された映像出力端子に接続すると故障の原因となります。
- 1台のカメラで電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。
- 使用するカメラによっては、供給電圧の違いによりカメラ駆動ユニットが異なります。誤って接続すると故障の原因となりますので、取扱説明書を参照いただき、正しく接続して下さい。

② 電源別送方式の概要

カメラ電源は電源アダプタを使って、供給します。カメラとデジタルレコーダーを直接接続し、この間の同軸ケーブルには、映像信号のみが伝送されます。(カメラ近傍に AC100V 電源の配線が必要です)

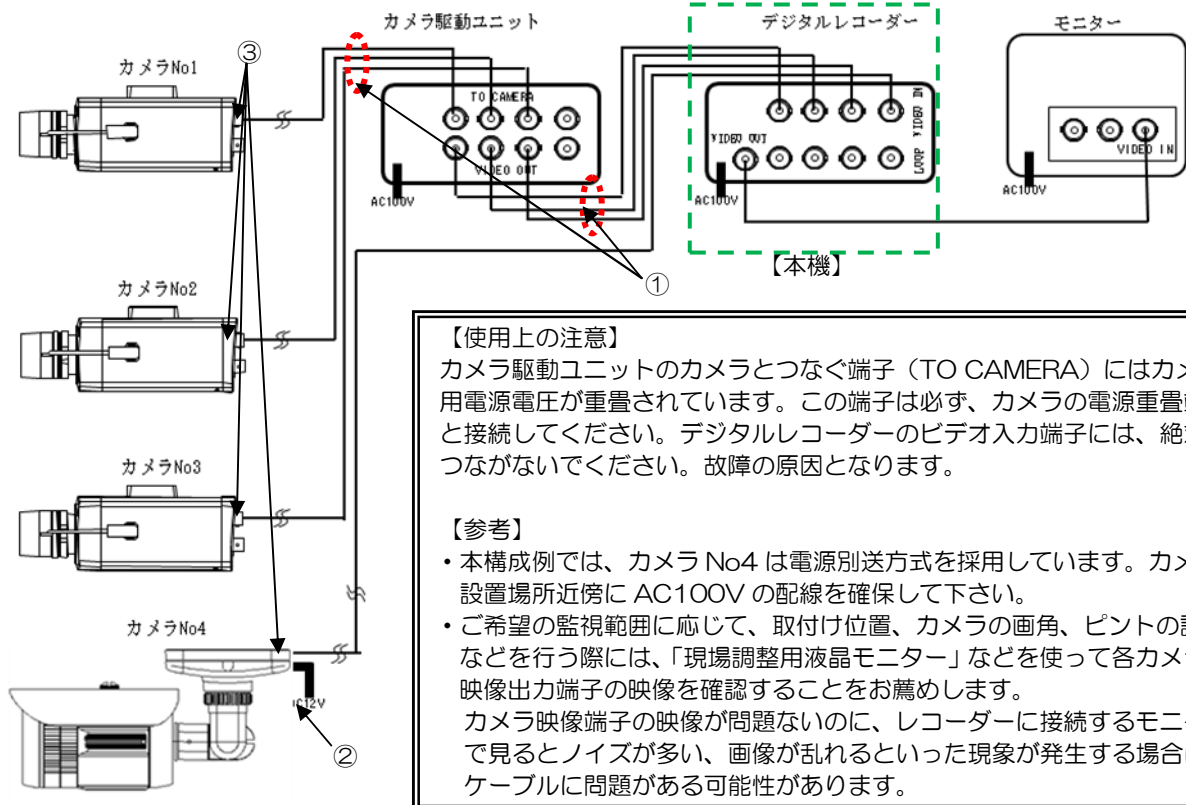
VIDEO などと表記された[映像出力端子 (BNC)]に同軸ケーブルを接続します。同軸ケーブルからは映像信号が出力されます。

[電源端子]には、各カメラが規定する電源を接続します。(以下の図は、DC12V 時の例)



2. システム構成例

3台は電源重畳方式、1台は電源別送方式で、計4台のカメラを設置する場合のシステム構成例を以下に示します。



【参考】

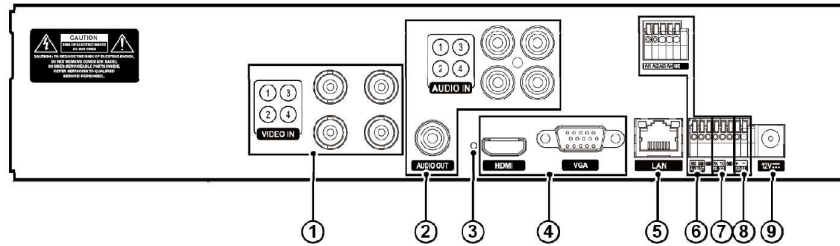
- 設置する環境に応じて、カメラ取付け用のブラケットなどが必要になります。
詳しくは、各製品に添付の取扱説明書をご参照下さい。

★設置方法

1. 各部の名称と説明

1) 背面パネル

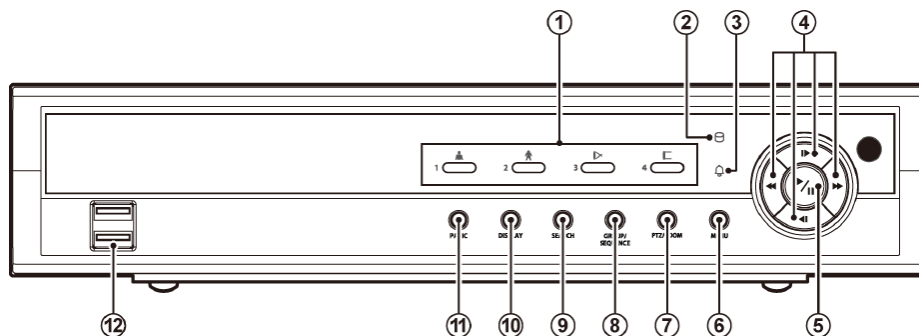
背面パネルの端子配置と機能概要を以下に示します。



名称	説明						
① ビデオ入力 (VIDEO IN)	BNC コネクタのカメラ映像の入力端子です。 【注意】 電源重畳方式のカメラシステムをご使用の場合、カメラ側へ接続するケーブルを接続しないでください。故障の原因となります。						
② オーディオ入力/出力 (AUDIO IN) (AUDIO OUT)	音声入力および音声出力の接続端子 (RCA) です。 【参考】 本機にはオーディオ出力アンプがないため、アンプとスピーカーを準備してください。オーディオ入力は複数のソースを接続できますが、内蔵アンプのないマイクの場合、直接接続すると正常に動作しません。その場合は別途プリアンプを経由してから接続してください。						
③ ファクトリーリセットスイッチ	HDMI コネクタの左側にあるファクトリーリセットスイッチは、デジタルレコーダーを工場出荷時の初期設定に戻す場合に使用します。操作方法は取扱説明書をご参照ください。						
④ ビデオ出力 (HDMI) (VGA)	HDMI (HDMI コネクタ)：モニタ映像出力端子です。 VGA (ミニ D-sub15 ピン)：モニタ映像出力端子です。 【参考】 HDMI 出力と VGA 出力は同じ映像が出力されます。 1920×1080 のモニタの使用をお勧めします。						
⑤ ネットワークポート (LAN)	LAN、WAN ネットワークに接続できます。インターネット上のタイムサーバによる時刻同期や、コンピュータの遠隔管理ソフトウェアで遠隔監視、遠隔検索・再生、遠隔制御や遠隔ソフトウェアアップグレードができます。RJ-45 プラグ付の LAN ケーブルを接続します。						
⑥ アラーム入力/出力 (ALARM IN) (ALARM OUT)	センサなどの出力をアラーム入力に接続し、本機のイベントとして利用します。機械的、または電氣的スイッチを AI (アラーム入力) と GND (グラウンド) コネクタに接続します。プザーなどをアラーム出力に接続し、本機のイベントにより制御可能です。						
⑦ RS-232 ポート	RS-232 ポートには、外部機器 (UPS) を接続できます。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>外部機器</th> <th>本機 (デジタルレコーダー)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TXD</td> <td>→ RX</td> </tr> <tr> <td>RXD</td> <td>→ TX</td> </tr> </tbody> </table>	外部機器	本機 (デジタルレコーダー)	TXD	→ RX	RXD	→ TX
外部機器	本機 (デジタルレコーダー)						
TXD	→ RX						
RXD	→ TX						
⑧ RS-485 ポート	RS-485 ポートには、PTZ (パン、チルト、ズーム) カメラ、外部機器 (電波タイマ) を接続できます。 外部機器の RX+ / TX+ を本機の+に、RX- / TX- を本機の-に接続します。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>外部機器</th> <th>本機 (デジタルレコーダー)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>RX- / TX-</td> <td>→ -</td> </tr> <tr> <td>RX+ / TX+</td> <td>→ +</td> </tr> </tbody> </table> 合わせて、PTZ カメラの取扱説明書を参照してください。	外部機器	本機 (デジタルレコーダー)	RX- / TX-	→ -	RX+ / TX+	→ +
外部機器	本機 (デジタルレコーダー)						
RX- / TX-	→ -						
RX+ / TX+	→ +						
⑨ 電源コードコネクタ	付属の AC アダプタと AC 電源コードを本機と電源コンセントに接続します。この装置には電源スイッチがないので、接続するとすぐに電源が入ります。 【安全上の注意】 正しい電源電圧 (交流 100V) で使用してください。また配線器具の定格を超えたり、たこ足配線などを行わないでください。 電源プラグのほりこりなどは定期的に取り除いてください。 電源コードが傷んだ場合は、すぐに使用をやめてください。						

2) 前面パネルボタン

前面パネルのボタン配置と機能概要を以下に示します。



ボタン名	説明
① カメラボタン	ライブ監視モードや再生（検索）モードでカメラ番号ボタンを押すと、当該カメラの映像をフル画面で表示します。 PTZモードでカメラ番号（1）ボタンは画面拡大ボタン、カメラ番号（2）ボタンは画面の縮小ボタン、カメラ番号（3）ボタンは近距離焦点ボタン、カメラ番号（4）ボタンは遠距離焦点ボタンとして使用されます。
② ハードディスクLED	ハードディスクに映像を保存するか、保存された映像を検索する場合、ハードディスクLEDが点滅します。
③ アラームLED	アラーム出力が動作している間、アラームLEDが点灯します。
④ 矢印ボタン	設定メニューなどで、項目を上下左右に移動する場合に使用します。 再生（検索）モードで、◀◀ボタンを押すと高速逆再生します。 ◀◀ボタンを押すたびに再生→高速逆再生（◀◀、◀◀◀、◀◀◀◀）に切り換わります。 （画面に◀◀、◀◀◀、◀◀◀◀がそれぞれ表示されます。） 再生（検索）モードで、▶▶ボタンを押すと高速再生します。 ▶▶ボタンを押すたびに再生→高速再生（▶▶、▶▶▶、▶▶▶▶）に切り換わります。 （画面に▶▶、▶▶▶、▶▶▶▶がそれぞれ表示されます。） 一時停止状態から▶ボタンを押すと正方向に1コマずつ、◀ボタンを押すと逆方向に1コマずつ映像を表示します。
⑤ エンター/一時停止ボタン 電源LED	ライブ監視モードでこのボタンを押すと監視画面が一時停止します。画面左下には⏸アイコンが表示されます。再生（検索）モードではこのボタンを押すたびに、再生と一時停止が切り換わります。 メニューの設定時、項目を選択するか入力事項を決定する場合に使用します。 この装置が稼働している間、電源LEDが点灯します。
⑥ メニュー/グループ編集 (MENU) ボタン	ライブ監視モードでこのボタンを押すとライブ監視メニューが、再生（検索）モードで押すと再生（検索）メニューが画面右側に表示されます。 設定画面などではキャンセルボタンとして使用できます。 PIPまたは4画面モードで、このボタンを3秒以上押すとグループ編集モードに切り換わります。
⑦ PTZ操作/拡大ボタン (PTZ/ ZOOM)	このボタンを短く押すと拡大モードに入ります。拡大するカメラは選択窓で選択します。拡大モードのときにこのボタンを押すと拡大モードが終了します。 ライブ監視モードで、このボタンを3秒以上押すとPTZモードに入り、Pアイコンが点滅します。PTZモードのときにこのボタンを押すとPTZモードが終了します。
⑧ グループ/画面自動切替 ボタン (GROUP/SEQUENCE)	単画面またはPIP画面で、このボタンを短く押すと、カメラグループを切り換えます。 ライブ画面で、このボタンを3秒以上押すと、画面自動切替モードに切り換わります。
⑨ 再生・検索ボタン (SEARCH)	ライブ単画面でこのボタンを押すと、再生（検索）モードに入り、再びボタンを押すと再生（検索）モードから切り換わります。再生（検索）モードに入るとビデオは一時停止され、エンターボタンを押すと通常速度で再生します。一時停止では画面に⏸が、再生中には画面に▶が表示されます。 PTZモードでは保存されたプリセットに移動するボタンとして使用されます。 ライブ監視モードのPIP又は4分割画面でこのボタンを押すと、録画しながら特定のチャンネルの映像を再生できるトリプレックス再生モードを選択可能です。
⑩ 分割表示ボタン (DISPLAY)	ライブ画面では、4分割画面とPIP画面に切り換えます。 再生（検索）モードでは、4分割画面に切り換えます。
⑪ 緊急録画ボタン (PANIC)	このボタンを押すと🚨アイコンが表示されて、現在のスケジュールに関係なく映像を録画します。 ボタンをもう一度押すと緊急録画が解除されます。
⑫ USBポート	USBマウスの接続が可能です。 USBフラッシュメモリへ録画データをバックアップすることができます。

2. 配線接続と映像出力確認

「2. システム構成例」(3 ページ) の 4 台のカメラ構成の場合の手順を以下に示します。

- ① 必要に応じて、アラーム入力/出力やオーディオ入力/出力などの接続をします。
- ② カメラ No1～No3 はカメラ駆動ユニットの VIDEO OUT 端子と本機の VIDEO IN 1～3 を BNC ケーブルで接続します。
- ③ カメラ No4 は、カメラ設置箇所付近で AC アダプタを使って電源を供給し、カメラからの映像出力を直接、本機の VIDEO IN4 に接続します。
- ④ 本機のビデオ出力 (HDMI 端子もしくは VGA 端子) を対応するケーブルを使ってモニターのビデオ入力端子に接続します。
- ⑤ デジタルレコーダーに付属の AC 電源コードと AC アダプタを接続します。(電源スイッチはありません。自動的に起動し、録画を開始します。)
- ⑥ カメラの電源が入っていない場合やカメラの映像ケーブルが接続していない場合など、カメラ映像が入力されない場合にはアラーム音が鳴るので、前面のいずれかのボタンを押してからログインし、アラーム音を止めてください。
(初期状態は、ユーザー名 “admin”、パスワードはなしとなっております。)
- ⑦ 前面パネルの 1, 2, 3, 4 の **カメラ番号** ボタンを押して、各カメラの映像 (設定した場合、音声も) が正常に表示されることを確認します。

【参考】

- 映像入力のないチャンネルはカメラ使用設定を Off にすることをお勧めします。再起動時などに映像信号なしと判断され、アラーム音が鳴ります。(参照：クイックオペレーションガイド：3 ページ「カメラ設定」)
- 本機は、電源コードを挿すと自動的に起動し、録画を開始します。録画中に電源コードを抜かないでください。
- 本機を終了するには、**MENU** ボタンを押して、「設定」画面を開き、「システム」→「システム終了」を選択します。(参照：クイックオペレーションガイド：2 ページ「起動/終了」)

★クイックオペレーションガイド、取扱説明書

本機の基本的な操作方法は付属のクイックオペレーションガイドをご参照ください。また、本機でサポートする各種機能、メニュー構成などは、取扱説明書に記載されております。